

**O JUN**

- 1956 東京生まれ
- 1980 東京藝術大学美術学部油画科卒業
- 1982 東京藝術大学大学院美術研究科絵画専攻修士修了
- 1984-85 スペイン（バルセロナ）滞在
- 1990-94 ドイツ（デュセルドルフ）滞在
- 2007 文化庁芸術家在外派遣研修員としてアルゼンチン（ブエノスアイレス）滞在

**個展、二人展**

- 2019 「途中の造物」 ミヅマアートギャラリー、東京  
「"Can't be what it looks like"—"そう見えるけどありえないよね" : O JUN×Hans Benda 展」  
ガレリア・フィナルテ、愛知
- 2017 O JUN×棚田康司展「聞（せめぐ）」伊丹市立美術館、兵庫  
「ほったまるびより Part2 O JUN と吉開菜央 -画家の三日間とほったまるびより自家製 4DX  
公演-」旧・名古屋税関港寮、愛知  
「O JUN 展」ガレリアフィナルテ、東京
- 2016 「MAT Exhibition vol.4 ほったまるびよりーO JUN 吉開菜央」Minatomachi POTLUCK  
BUILDING Exhibition Space、愛知  
「O JUN 松井智恵」ozasa\_kyoto、京都  
「縁側の立話 O JUN + 松井智恵」ozasahayashi project、京都  
「飛び立つ鳩に、驚く私」ミヅマアートギャラリー、東京  
「O JUN 展 まんまんちゃん、あん」国際芸術センター青森  
「O JUN 展 -順光品々-」Void +、東京
- 2015 「紙相撲」キドプレス、東京
- 2014 「DaDa 児」六本木ヒルズ A/D ギャラリー、東京  
「O JUN & Hideo TOGAWA」ガレリア・フィナルテ、愛知
- 2013 「O JUN -描く児」府中市美術館、東京  
「夢見る、さんの丞」ミヅマアートギャラリー、東京  
「第十回東京 MAC（幕の内）西島直紀・O JUN」下山芸術の森発電所美術館、富山
- 2011 「恋と森」Gallery KART、東京  
「O JUN 展」ガレリアフィナルテ、東京
- 2010 「星は、なんでも知っている」キドプレス、東京  
「O JUN の山」ミヅマアートギャラリー、東京
- 2009 「瘧孿子」（OJUN, 森淳一）ミヅマ・アクション、東京

- 「O JUN と 加藤啓展」アートコンプレックス・センター、東京  
 「JEDNOM OLOVKOM 一本の鉛筆から」 O3ONE 、ベオグラード、セルビア
- 2008 「I Am O Jun」 Gallery J. Chen、台北  
 「O JUN 展」ガレリア フィナルテ、愛知  
 「眼の、前に」(公開制作) 府中市美術館、東京
- 2007 「OJUN・戸川英夫《dialogue.1 絵画の面目》カスヤの森現代美術館、神奈川  
 「O JUN」現代 HEIGHTS Gallery Den .ST、東京  
 「O JUN」遊工房アートスペース、東京  
 「O JUN 展 遊園」ミヅマアートギャラリー、東京
- 2006 「東西南北の此処・西」 ON GALLERY、大阪  
 「東西南北の此処・北」(ライブ・ドローイング) think garden、札幌
- 2005 「YOU or IT」(O JUN×棚田康司) ミヅマ・アクション、東京  
 「DRAWING displayed by O JUN」 DESPERADO、東京  
 「O JUN—未熟の人」 Void+、東京  
 「O JUN 全リトグラフ」ガレリア・アルテリブレ、大阪
- 2003 「天気—Das Wetter」(Hans Benda x O JUN) ミヅマアートギャラリー、東京  
 「O Jun 展 新作・近作」現代美術館・名古屋コオジオグラギャラリー、愛知
- 2002 「O JUN 展」ミクスト・メディア、静岡  
 「ぺかぺか童子—動産と不動産」ミヅマアートギャラリー、東京  
 「ぺかぺか童子—上下と水平」 ON GALLERY、大阪  
 「近作展 27 / O JUN」国立国際美術館、大阪
- 2001 「O JUN 展 他者は他者をよぶ、、」ギャラリーαM、東京  
 「O JUN 展」 T&S GALLERY、東京
- 2000 「O JUN・舟越直木」ときの忘れもの、東京  
 「O JUN 展」谷山の小屋、和歌山  
 「O JUN 展」カスヤの森現代美術館、神奈川
- 1999 「O JUN 展」ミヅマアートギャラリー、東京  
 「感情教育」 ON GALLERY、大阪  
 「1990-1994」 Gallery 伝 FLOOR2、東京  
 「19,19×1999 O JUN+松村要二」 Galerie de Cafe 伝、東京
- 1998 「Morphe'98 O JUN+中世古佳伸」 Azone + Associates、東京  
 「HANS BENDA+O JUN 展 山海の珍味」 Gallery ART SOKO、東京  
 「O Jun 展 花・TV・コップ」双ギャラリー、東京  
 「O JUN のドローイング」 Galerie de Cafe 伝、東京  
 「彼女の軍隊—小児の夢の仔」ミヅマアートギャラリー、東京

- 「クリテリウム 33 O JUN」水戸芸術館現代美術センター、茨城
- 1997 「ハンスの庭、O JUN のガルテン、Vol.2」 Gallery F.M. Schwarz、ケルン、ドイツ
- 1996 「撃墜王」「秋水」 Galerie de Cafe 伝、東京
- 「The ACE」 Galerie de Cafe 伝、東京
- 「図 a Plan」 双ギャラリー、東京
- 「ハンスの庭、O JUN のガルテン、Vol.1」 Galerie de Cafe 伝、東京
- 1994 「定兼恵子・O JUN 展」 Galerie UNI-KAT、デュッセルドルフ、ドイツ
- 1993 「O JUN 展—脳天—」 双ギャラリー、東京
- 1992 「笑い—そこから発するすべての光線—」 アトリエ展、デュッセルドルフ
- 1991 「ドローイング—いかにしてその柱を立てるか—」 アトリエ展、デュッセルドルフ
- 1990 「第 27 回新解釈 VISION O JUN・ドローイング展」 呉羽 note、愛知
- 「O JUN 展—桃—」 双ギャラリー、東京
- 1989 「O JUN's Drawing 展 wake」 Galerie de Cafe 伝、東京
- 「YARD」 Studio La FARCE、東京
- 1988 「STROKE DRIVE、自由狼藉世」 双ギャラリー、東京
- 「STROKE DRIVE、216hours—“描く身体”、9 日間の交通—」 双ギャラリー、東京
- 「STROKE DRIVE」 Studio La FARCE、東京
- 1987 「肖像 Z—滅ぼすは私、現れるは貌」 青梅市立美術館市民ギャラリー、東京
- 1986 「原理の肖像」 コバヤシ画廊、東京
- 1985 「地理、半島より」 真和画廊、東京
- 1983 「O JUN のドローイング」 ギャラリーVIEW、東京
- 1982 「景—視るコトと観るコト—」 ギャラリー泰明、東京

## グループ展

- 2019 「高松市美術館コレクション+：ギホウのヒミツ— O JUN、鬼頭健吾、田淵太郎とともに」  
高松市美術館、香川
- 「東京インディペンデント 2019」 東京藝術大学 陳列館
- 「東京都現代美術館リニューアル・オープニング記念展 100 年の編み手たち—流動する日本の近現代美術」 東京都現代美術館
- 2018 「僕たちの光学」 遊工房アートスペース、東京
- 「1940s フジタ・トリビュート」 東京藝術大学 陳列館
- 「高松市美術館コレクション+：木村忠太とこぼれる光のなかで」 高松市美術館、香川
- 2017 「みずのきとわたし O JUN 日比野克彦 中原浩大」 みずのき美術館、京都
- 「本を、つくってみた」 NADiff a/p/a/r/t、Void+、switch point、Figure17-15 cas、Gallery TURNAROUND、ループホール、東京、宮城

- 「子供は誰でも芸術家だ。問題は、大人になっても芸術家でいられるかどうかだ。パブロ・ピカソ」 東京藝術大学美術館
- 「下品展」 Art Center Ongoing、東京
- 「Impacts! II 奮う」 ギャラリー桜林、茨城
- 「コレクション展」 愛知県立美術館
- 2016 「複雑なトポグラフィー 動態と変化」 特別名勝栗林公園、讃岐民芸館、商工奨励館および周辺、香川
- 「ギグメンタ：この都市で目が覚めて」 HIGURE 17-15 cas、東京
- 「O JUN Chikanobu Ishida 14 days 119years later」 Danielle Arnaud Gallery、ロンドン、UK
- 「版画工房の仕事 -板津石版画工房-」 カスヤの森現代美術館、神奈川
- 「DOMANI・明日展・PLUS」 アーツ千代田 3331、東京
- 「Impacts! 勢み」 ギャラリー桜林、茨城
- 2015 「複雑なトポグラフィー -庭園」 特別名勝栗林公園、香川
- 「画家の詩、詩人の絵」 平塚市美術館、神奈川、碧南市藤井達吉現代美術館、愛知、姫路市立美術館、兵庫、足利市立美術館、栃木、北海道立函館美術館
- 「Nouveau regard sur le Japon 日本の新たな眼差し」 ギャラリーためなが パリ、フランス
- 「開館 20 周年記念展 -GROWING」 下山芸術の森発電所美術館、富山
- 「開館 20 周年記念 MOT コレクション特別企画 第 3 弾 コレクション・ピカミング」 東京都現代美術館
- 2014 「美術展 きたかぜとたいよう」 Gallery TURNAROUND、宮城
- 「太郎かアリス vol.5」 ターナーギャラリー、東京
- 「SQ117」 Gallery SATORU、東京
- 「美少女の美術史展」 青森県立美術館、静岡県立美術館、石見美術館、島根
- 「道草」 現代 HEIGHTS・GALLERY Den & .ST、東京
- 「開館 20 周年記念 MOT コレクション特別企画:クロニクル 1995-」 東京都現代美術館
- 「コレクション展」 アートベース百島、広島
- 2013 「ボブ&ウィーダ」 YUGA GALLERY&立体工房、東京
- 「ジェロニモ」 TURNER GALLERY、東京
- 「版画サミット」 アートコンプレックスセンター、東京
- 「東京芸術大学油画教員展」 日本橋高島屋、東京
- 「LVRFI 3」 カスヤの森現代美術館、TIME&STYLE MIDTOWN、東京
- 「MOT コレクション 第 2 部 残像から -afterimages of tomorrow」 東京都現代美術館
- 「九州市制 50 周年記念事業 北九州をめぐるアート展 vol.5」 北九州市立美術館本館アネックス 市民ギャラリー、福岡
- 2012 「TRANS ARTS TOKYO」 旧東京電機大学校舎 11 号館、東京

- 「ジパング展-沸騰する日本の現代アート」新潟県立万代島美術館、高崎市美術館、群馬、八戸市美術館、青森、秋田県立近代美術館を巡回
- 「私の場所 私たちの風景」MA2Gallery、東京
- 「ジェロニモ」TURNER GALLERY、東京
- 「Art and Air～空と飛行機をめぐる、芸術と科学の物語」青森県立美術館
- 2011 「アートプログラム青梅 2011 9th 山川の間で」青梅市立美術館、東京
- 「TDW-ART エルピスの空展」TOKYO DESIGNERS WEEK 2011 (明治神宮外苑絵画館前)、東京
- 「SHIFT←311 3.11 以降の9人の現代アート」ART CAFE G-BOX、広島
- 「O JUN MALT GOTT」Gallery Clemens Thimme、カールスルーエ、ドイツ
- 「二十歳の輪郭」北の大地美術館、北海道
- 「CAFE in Mito 2011-かかわりの色いろ」水戸芸術館 現代美術ギャラリー、茨城
- 「太郎かアリス vol.2」ターナーギャラリー、東京
- 「OUTRANGE 2011」文房堂ギャラリー、東京
- 「Ink on Paper」TIME&STYLE MIDTOWN、東京
- 「ジパング展-31人の気鋭作家が切り拓く、現代日本のアートシーン。」日本橋高島屋、東京、なんば高島屋、大阪、京都高島屋を巡回
- 「画家たちの二十歳の原点」平塚市美術館、神奈川、下関市立美術館、山口、碧南市藤井達吉現代美術館、愛知、足利市立美術館、栃木
- 「阿波紙と版表現展 2011-凸版・凹版-」文房堂ギャラリー、東京
- 「KP print show vol.5 樋口佳絵・O JUN・木村了子」キドプレス、東京
- 2010 「絵画思考」東京藝術大学藝大プラザ
- 「トラ・トラ・トラ」ギャラリークレメンス・ティーム、カールスルーエ、ドイツ
- 「The 14th Vilnius painting triennial -False Recognition」Contemporary Art Centre、ヴェリニユスリトニア、エストニア、ラトビアに巡回
- 「MOT コレクション 入り口はこちらーなにがみえる？」東京都現代美術館
- 「jp 2010 -新しい Japanese painting のかたち」switch point、東京
- 「アーティスト・ファイル 2010—現代の作家たち」国立新美術館、東京
- 「街へ出た『絵画の庭』」comfort Q、大阪
- 「絵画の庭 ゼロ年代日本の地平から」国立国際美術館、大阪
- 「ーその刹那ーO JUN イミ・クネーベル 加茂紅流し石 紫貴船石」かんらん舎、東京
- 2009 「November Steps-Susan Philipsz & Gallery Artists」ミヅマアートギャラリー、東京
- 「異界の風景-東京藝大油画科の現在と美術資料-」東京藝術大学美術館、東京
- 「床下エレクトリック」現代 HEIGHTS Gallery Den .ST、東京
- 「未知への投擲VI」カスヤの森現代美術館、神奈川
- 2008 「絵画=単立と連立・・・2」カスヤの森現代美術館、神奈川

- 「LVRFI 2」 T&S GALLERY、東京
- 「大人しくなさい。果実食器船國宗浩之たち」(公開制作) ループホール、東京
- 2007 「未知への投擲V」カスヤの森現代美術館、神奈川
- 「Fuse/ fureru 国際交流展 2007 東京ー京都ーサンタクルーズ」京都造形芸術大学；東京造形大学；カリフォルニア大学サンタクルーズ校 / 会場：東京造形大学附属 横山記念マンズー館 ZOKEI ギャラリー、京都造形芸術大学 人間館 1階ギャルリ・オーブ、セスノン・アート・ギャラリー ポーター・カレッジ カリフォルニア大学サンタクルーズ校、U.S.A.
- 「『森』としての絵画：『絵』のなかで考える」岡崎市美術博物館、愛知
- 「IMAGERY PLAY」PKM GALLERY、北京、中国
- 「Pictronika—絵画と版画の間で—」銀座東和ギャラリー、東京
- 「アウトレンジ」文房堂ギャラリー、東京
- 「Pictronika 展」 Gallery APA、愛知
- 「未知への投擲IV 《一万円カラ二十万円マデ展》」カスヤの森現代美術館、神奈川
- 2006 「山藪主義 Drawing 三人展」スピカアート、東京
- 「画廊コレクションより 恩地孝四郎、O Jun、内間安王星」ときの忘れもの、東京
- 「Pictronika—絵画と版画の間で—」羊画廊、新潟
- 「エロメ Ero-me・kyoto—性愛のデフォルメ—」アートゾーン、京都
- 「LVRFI」Studio Ono、神奈川
- 「エロメ—性愛のデフォルメ—」ロイヤルサロンギンザ、東京
- 「未知への投擲III 《一万円カラ二十万円マデ展》」カスヤの森現代美術館、神奈川
- 2005 「D/J Brand〜ドイツに学んだアーティストの発火点〜」東京藝術大学大学美術館
- 「7月展」(O JUN 田口和奈 吉本作次) ギャラリー覚、東京
- 2004 「未知への投擲II 《一万円カラ二十万円マデ展》」カスヤの森現代美術館、神奈川
- 「Itazu Litho-Grafik:明快心理学公開講座」 Gallery8、東京
- 「松に衣 梅かおり 一葉ちりぬる 城の西。」文房堂ギャラリー、東京
- 「其隅隅迄滲」東京造形大学
- 「アウトレンジ」 Free Space PRAHA、北海道
- 2003 「絵画=単立と連立・・・1」カスヤの森現代美術館、神奈川
- 「セカイ ノ ミカタ 03」 ギャラリー覚、東京
- 「栞展 2003 栞展=栞店」 藍画廊、東京
- 「日本団地」 ギャラリー北村、東京
- 「Itazu Litho-Grafik:水無月」 文房堂ギャラリー、東京
- 2002 「栞展」 藍画廊、東京
- 「1day exhibition」 東京芸術大学演習室
- 2001 「発生の場／ドローイング」 東京芸術大学陳列館

- 「イタツリトグラフ工房展」カスヤの森現代美術館、神奈川  
 「～オレにはオレがこう見える～（自画像展）」ミヅマアートギャラリー、東京
- 2000 「十萬円マデ展」カスヤの森現代美術館、神奈川  
 「その人までの遠近法—11組の二人展—」 Gallery ART SOKO、東京  
 「SELECTION 2000」双ギャラリー、東京  
 「Small Works」双ギャラリー、東京
- 1999 「イタツリトグラフィック展」文房堂ギャラリー、東京  
 「十萬円マデ展」カスヤの森現代美術館、神奈川
- 1998 「十萬円マデ展」カスヤの森現代美術館、神奈川  
 「小林健二 祐成勝枝 O JUN -3 WORKS-」ギャラリー椿、東京  
 「HOLY GIFT-vol.2-Small Works-」ミヅマアートギャラリー、東京
- 1997 「Morphe'97」小原流会館、東京  
 「時分の花」 Gallery ART SOKO、東京
- 1996 「HOLY GIFT vol.1—Drawings—」ミヅマアートギャラリー、東京  
 「Morphe'96」ときの忘れもの、東京  
 「眼差しと視線 Vol.2」ミヅマアートギャラリー、東京
- 1995 「差異の現在」双ギャラリー、東京  
 「56本の円柱」グルセル ZOOM、東京
- 1994 「Small works Exhibition」双ギャラリー、東京
- 1992 「JAPAN 5」Kunstraum NEUSS、ノイス、ドイツ  
 「Small works Exhibition」双ギャラリー、東京  
 「アクリラート展」目黒区立美術館、東京
- 1989 「ドローイングの倉庫展」ヒルサイドギャラリー、東京
- 1988 「色・形・音をめぐっての三週間」双ギャラリー、東京
- 1985 「振動数領界」なびす画廊、東京
- 1978 「皮膜破壊工作員」FF ホール、東京

#### パブリックコレクション

国立国際美術館、大阪  
 東京都現代美術館、東京  
 カスヤの森現代美術館、神奈川  
 岡崎市美術館、愛知  
 府中市美術館、東京  
 高松市美術館、香川  
 愛知県立美術館